

○令和7年2月4日 デジタル田園都市推進特別委員会の第2回現地視察を行いました。

県議会の特別委員会では、毎年度テーマを定めて審査を行っております。

デジタル田園都市推進特別委員会では、今年度のテーマを「デジタルを活用した文化芸術振興について」及び「スマート技術の活用による農業のデジタル化について」と定めており、今回3カ所の現地視察を行いました。

まず、香川県農業協同組合豊南地区GAP研究会（観音寺市大野原町）を訪問し、生産工程管理や経営の改善に向けた取組等について説明を受け、収益目標等について質疑を行った後、施設でのGAPの取組状況を視察しました。



次に、株式会社讃久農園の圃場（観音寺市大野原町）を訪問し、「さぬきファーマーズステーション（S F S）」の導入による農園の規模拡大等について説明を受け、S F Sの課題等について質疑を行った後、施設を視察しました。



最後に、香川県立ミュージアム（高松市玉藻町）を訪問し、OTA（オンライン・トラベル・エージェント）やウェブ媒体の活用、キャッシュレス決済サービスの導入、館内W i - F i 整備による作品案内等について説明を受け、質疑を行った後、Q Rコードによる作品案内等を視察しました。

